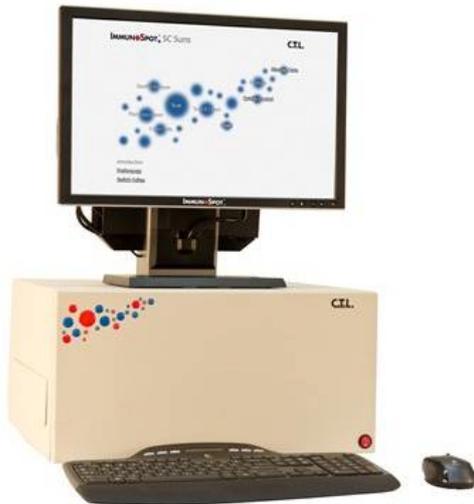


ELISPOT 読取り解析装置 C.T.L 社 ImmunoSpot S6 使用説明会



本セミナーでは、疾患プロテオゲノム研究センターに共同利用機器として新たに導入された ELISPOT 読取り解析装置 ImmunoSpotS6 の活用事例をご紹介します。Enzyme-Linked ImmunoSpot (ELISPOT)アッセイは、単一細胞レベルで分泌されたサイトカインを検出できる、非常に高感度な免疫アッセイです。分泌された後すぐにキャプチャー抗体と結合するため、タンパク質の結合やプロテアーゼ活性により損なわれることはほとんどありません。従って、特定の免疫応答で少数の活性細胞を研究する際に、特に有用なアッセイです。

実際の使用方法の説明も行いますので、ご興味のある方は、是非ご参加ください。

日時：平成26年5月15日（木）13：30～15：30

場所：疾患プロテオゲノム研究センター1階 交流ホール

講師：株式会社エヌビー健康研究所 高山 喜好

【スケジュール】

- | | |
|-------------|---|
| 13:30 | はじめに |
| 13:35～14:15 | ELISA の原理を応用した ELISPOT 固相化酵素抗体法によるサイトカイン分泌細胞及び抗体産生細胞の高感度定量法の利用価値と研究への応用について |
| 14:30～15:30 | C.T.L 社 ImmunoSpot S6 (ELISPOT 読取り解析装置) の使用説明 |

お問い合わせ先

疾患プロテオゲノム研究センター 岡崎 (088-633-9158、tokazaki@genome.tokushima-u.ac.jp)